

# 中小企業のための 情報発信セミナー

～メディアが取り上げたくなる企業とは？～

2015年

## 3月11日[水]

### 14:00～16:00

#### 大阪商工会議所 4階 402号会議室

大阪市中央区本町橋2-8

**定員** 80名  
※定員になり次第締め切ります。

**対象** 中小企業経営者、広報担当者

**申込み** 裏面の「参加申込書」、または大阪商工会議所ホームページからお申し込みください。

**URL** <http://www.osaka.cci.or.jp/event/>

大阪商工会議所 セミナー

検索



司会：柴田 博 氏（朝日放送アナウンサー）

情報番組「おはようコール」やラジオ「磯部・柴田の日曜のびのび大放送」などで活躍。

【第2部】

15:00  
～16:00

「テレビ局が取材したい中小企業とは？」

講師 朝日放送株式会社

ラジオ局編成業務部次長 藤井 大介 氏

（前「おはよう朝日です」アシスタントプロデューサー）

1992年朝日放送(株)に入社。報道局のニュースカメラマンとして、オウム事件や阪神・淡路大震災などの取材を担当。2010年から2014年11月まで、朝の情報番組「おはよう朝日です」のアシスタントプロデューサーを務める。

第2部では、テレビの特性を踏まえた効果的な情報発信の方法について、事例を交えて解説します。

協賛



本セミナーは、中小企業向け通信サービス「オフィスeO光」を提供する株式会社ケイ・オプティコムとの協賛で開催します。

【第1部】 「メディアが取り上げたくなる  
プレスリリースの書き方」

14:00  
～15:00

講師 株式会社共同通信PRワイヤー  
営業部次長職 野田 俊之 氏

1988年(株)共同通信社入社。2009年より(株)共同通信PRワイヤーへ出向。(株)共同通信PRワイヤーは、企業が発表するプレスリリースを国内外に配信する通信社。大手から中小企業まで、国内外合わせて年間3,700件のリリース配信代行を行う。

第1部では、広告と広報の違いや、記者の視点を踏まえた効果的なプレスリリースの書き方について、具体的な事例を交えて解説します。

#### 自社の商品・サービスを取り上げてもらうには？

会社や商品がマスコミに記事として取り上げてもらえる、認知度、信頼度が一気に上がるチャンス。とはいえ、何でも取り上げてもらえるわけではありません。

そこで、このセミナーでは、プレスリリース作成の基本的なポイントやタブー、テレビを使ったPRのポイントなど、メディアが取り上げたくなるプレスリリースのコツをご紹介します。

※プレスリリースとは・・・

会社内のニュースをマスコミに対して情報発信すること。マスコミの性格上、一度何らかの形で外部に出たものはプレスリリースとは見なされないため広報戦略の中で最初に行うアクションです。プレスリリースの書き方ひとつで取材してもらえるかどうか明暗が分かれる大事なポイントです。

